

中心市宣言書

～館山市・南房総市定住自立圏構想の推進に向けて～

令和元年 9 月 27 日

館山市

中心市宣言書

～館山市・南房総市定住自立圏構想の推進に向けて～

急激な人口の減少・少子高齢化の進展は、まちの活力を低下させるだけでなく、今あるくらしや地域の文化・コミュニティの維持すらも危うくします。

「消滅可能性都市」という衝撃的な言葉が、平成 26 年（2014 年）に日本創成会議から公表されました。これは 2040 年までの間に 20 歳から 39 歳までの女性の人口が 2010 年と比較し 5 割以下に減少すると推計される自治体のことで、全国の約半数の自治体が該当し、安房地域では館山市、南房総市、鋸南町が当てはまるものでした。

バブル崩壊に始まり、人口減少時代に突入した平成の約 30 年間は、自立した地方自治体づくりに試行錯誤を繰り返しましたが、現在の東京一極集中、首都圏への人口の流出、特に「若者の地方から都会へ」の流出にブレーキをかけられませんでした。持続可能な地域社会を維持していくためには、人口の減少はやむを得ないとしても、その傾向を緩やかにするとともに、子育て世代の人口の厚みを回復する必要があります。

こうした中、国が掲げた「地方創生」という最重要政策のもと、全ての自治体が、この人口減の流れに歯止めをかけ、合計特殊出生率の向上を目指した人口ビジョンを盛り込んだ「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

しかし、依然として流出を止められず地方の人口減少は続いています。

本格的な人口減少社会に突入し、生産年齢人口の減少とそれに伴う老年人口割合の増加は、扶助費等義務的経費の比率を大きく増大させ、自治体の財政運営の硬直化が一層進んでいます。

近年の地方自治体の財政状況に鑑みれば、各自治体が施設や機能、公的サービスをフルセットで保持していくことは困難であり、将来にわたって安心して暮らせる地域を維持し、持続可能なまちづくりを目的とする SDGs の視点に基づくまちづくりを進めるためには、自治体の枠を越えた圏域でそれぞれの自治体が持つ都市機能や地域資源を補完し合い、有効に活用し合い、魅力ある地域を形成していくための協力体制を強化していくことが重要と考えます。

館山市と南房総市は、房総半島の最南端、安房地域南部に位置し、三方を東京湾と太平洋に囲まれ、環境対策、農水産業の振興、地域公共交通の維持確保、移住定住対策等多くの共通課題を抱えています。

これらの課題を解決する方策の 1 つとして、地域住民の暮らしや経済活動に結びつく分野で近接する自治体が相互に連携・協力することで、それぞれの自治体が共存共栄しながら自立的かつ持続的な地域づくりを目指す「定住自立圏

構想」は、極めて有意義な政策であると考えます。

こうした考えに立って、館山市と南房総市は、両市を圏域とする「館山市・南房総市定住自立圏構想」を推進していくことが、地域住民への行政サービスを維持充実していくために必要であると考えたところです。

構想を進める上で必要条件である人口規模、昼夜間人口比率等で満たす館山市が、構想に基づく「中心市」として、隣接する南房総市とこれまで培われてきた施策や協力関係を尊重しつつ、役割を分担し、圏域全体の暮らしに必要な都市機能の整備・充実を図り、連携をさらに強化すること、そして圏域が持つ地域資源を活用するとともに、地域の力を高めながら、圏域住民それぞれが安全で安心して暮らし続けていける地域社会の形成と魅力ある圏域づくりに館山市と南房総市が連携して取り組んでいくことをここに宣言します。

令和元年 9 月 27 日

館山市長 金 丸 謙 一

1 都市機能の集積状況

○館山市における都市機能の状況

公共施設等による各種サービス機能、中核的な医療機能、商業機能など都市機能の集積状況は概ね以下のとおりです。

分野	都市機能	施設名等
医療・福祉	救急告示病院	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター ・社会医療法人社団木下会 館山病院 ・医療法人社団慶勝会 赤門整形外科内科
	災害拠点病院	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター
	病児・病後児保育	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法人鉄蕉会 亀田病児・病後児保育室たてやま
	児童福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ・私立保育園 4園 (聖アンデレ保育園、子育て保育園、館山教会附属保育園、館山ユネスコ保育園) ・公立保育園 3園 (純真保育園、中央保育園、館野保育園)
	高齢者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ・通所介護施設 ・通所リハビリテーション施設 ・認知症対応型通所介護施設 ・認知症対応型共同生活介護施設 ・小規模多機能型居宅介護施設 ・看護小規模多機能型居宅介護施設 ・地域密着型通所介護施設 ・介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) ・介護老人保健施設 ・介護療養型医療施設 ・有料老人ホーム ・サービス付高齢者専用賃貸住宅 ・養護老人ホーム ・老人福祉センター ・地域包括支援センター
	障害者福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援施設 ・自立訓練事業所 ・入所支援施設

		<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム ・地域活動支援センター ・生活介護事業所 ・短期入所施設 ・日中一時支援事業所 ・児童発達支援事業所 ・放課後等デイサービス事業所
教育・文化・スポーツ	各種学校・専修学校等	<ul style="list-style-type: none"> ・国立館山海上技術学校（乗船実習科） ・安房医療福祉専門学校
	特別支援学校	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県立安房特別支援学校 ・同 館山豊分校
	高等学校等	<ul style="list-style-type: none"> ・国立館山海上技術学校（本科） ・千葉県安房西高等学校 ・千葉県立安房高等学校 ・千葉県立館山総合高等学校 ・同 定時制 ・同 水産校舎 ・あわ翔洋学園（通信制）
	中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・4校（一中、二中、三中、房南中（房南学園））
	小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・10校（船形小、那古小、北条小、館山小、西岬小、房南小（房南学園）、豊房小、神余小、館野小、九重小）
	こども園・幼稚園、学童クラブ等	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園3園（船形こども園、房南こども園、九重こども園） ・私立幼稚園1園（館山白百合幼稚園） ・公立幼稚園6園（那古幼稚園、北条幼稚園、館山幼稚園、西岬幼稚園、豊房幼稚園、館野幼稚園） ・学童クラブ8クラブ（公設：船形、那古、北条、館山、豊房、館野、九重 民設：神戸） ・元気な広場（子育て交流施設） ・家庭児童相談室（子ども家庭総合支援拠点）
	図書館・博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・市図書館 ・市立博物館（本館、館山城【八犬伝博物館】、

		渚の博物館)
	ホール	・千葉県南総文化ホール(1,200席大ホール、300席小ホール、会議室他)
	コミュニティセンター等	・市コミュニティセンター(中央公民館、北条地区学習等供用施設、保健センター) ・中央地区学習等供用施設(菜の花ホール) ・那古船形地区学習等供用施設(若潮ホール) ・豊津地区学習等供用施設(豊津ホール)
	スポーツ施設	・千葉県立館山運動公園(体育館、トレーニングルーム、野球場、少年野球場、テニスコート、多目的運動場、その他) ・市営市民運動場(野球場、庭球場、多目的グラウンド) ・市営出野尾多目的広場 ・市営25メートル室内温水プール ・市営50メートルプール ・市営市民体育館 ・市営西岬市民体育館 ・市営弓道場、弓道遠的射場 ・市営第一柔剣道場
観光・都市公園	観光施設等	・道の駅南房パラダイス(アロハガーデン館山) ・館山ファミリーパーク ・みなとオアシス“渚の駅”たてやま ・館山海軍航空隊赤山地下壕跡 ・館山海中観光船
	都市公園	・都市公園10か所 (内訳) 街区公園4か所(中村公園、根岸公園、船形公園、館山駅西口公園) 近隣公園1か所(北条中央公園) 地区公園1か所(宮城公園) 総合公園1か所(城山公園) 運動公園1か所(館山運動公園) 風致公園2か所(沖ノ島公園、高ノ島公園)
商業・業務	大規模小売店舗、金融機関・郵便局	・大規模小売店舗10店舗(店舗面積1,000㎡超) ・金融機関(日本政策金融公庫1店舗、千葉銀

		<p>行 2 店舗、京葉銀行 1 店舗、千葉興業銀行 1 店舗、館山信用金庫 3 店舗、君津信用組合 1 店舗、中央労働金庫 1 店舗、千葉県信漁連 1 店舗、安房農協 5 店舗、西岬漁協 1 店舗、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証券 2 店舗（水戸証券、東洋証券） ・郵便局 13 局
道路・交通・港湾	国道・県道・都市計画道路	<ul style="list-style-type: none"> ・国道 127 号、国道 128 号、国道 410 号 ・県道（主要地方道 2 路線、一般県道 10 路線、自転車道線 1 路線） ・都市計画道路 11 路線 <ul style="list-style-type: none"> 整備済み：2 路線 一部整備済み：5 路線（うち一部整備中：1 路線） 未整備：4 路線
	鉄道	<ul style="list-style-type: none"> ・JR 内房線（那古船形駅、館山駅、九重駅）
	バス	<ul style="list-style-type: none"> ・高速バス 4 路線 <p>69 往復（東京駅行き 27 往復、新宿駅行き 11 往復、羽田空港横浜駅行き 8 往復、千葉駅行き 23 往復）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バス 8 路線 11 系統（南房州本線、洲崎線、市内線、平群線、丸線、鴨川線、白浜千倉館山線、豊房線）
	海上交通	<ul style="list-style-type: none"> ・高速ジェット船（春の季節運航 東京：館山：大島）
	港湾	<ul style="list-style-type: none"> ・館山港（地方港湾）
行政	国	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉地方裁判所館山支局 ・千葉家庭裁判所館山支局 ・館山簡易裁判所 ・館山区検察庁 ・千葉地方法務局館山支局 ・館山税務署 ・館山公共職業安定所（ハローワーク館山） ・千葉運輸支局館山出張車検場 ・第 21 航空群館山航空基地 ・千葉海上保安部館山分室
	県	<ul style="list-style-type: none"> ・安房地域振興事務所

		<ul style="list-style-type: none"> ・安房健康福祉センター（安房保健所） ・安房土木事務所 ・安房農業事務所 ・館山県税事務所 ・館山水産事務所 ・南部漁港事務所 ・館山警察署（7 駐在所、2 交番） ・教育庁南房総教育事務所安房分室 ・千葉県生涯大学校南房学園 ・農林総合研究センター暖地園芸研究所 ・千葉県立館山野鳥の森 ・千葉県立館山運動公園 ・千葉県南総文化ホール
	一部事務組合	<ul style="list-style-type: none"> ・三芳水道企業団 ・安房郡市広域市町村圏事務組合（常備消防、火葬場等） ・館山消防署、西岬分署、神戸分遣所
その他	衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・館山市環境保全協業組合
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・館山商工会議所 ・館山労働基準協会 ・安房教育会館 ・公益社団法人 館山法人会 ・一般社団法人 館山交通安全協会

2 連携市（館山市・南房総市）の住民による都市機能の利用状況等

主な施設等の利用状況等は、以下のとおりです。

①医療

○館山市・南房総市の医療施設数（平成 29 年度）

市名	病院		一般診療所		歯科診療所	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
館山市	5	771	41	88	26	—
南房総市	3	452	24	14	17	—

出典：「千葉県衛生統計年報」千葉県健康福祉指導課

○館山市・南房総市の医療関係従事者数（平成 28 年度）

市名	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
館山市	122	44	113	24.1	9.9	391.9	212.0
南房総市	34	21	38	19.8	1.0	175.2	129.2

出典：「千葉県衛生統計年報」千葉県健康福祉指導課
「千葉県看護の現況」千葉県医療整備課

○館山市・南房総市の救急告示病院（平成 30 年度）

病院名	診療科目数	病床数
安房地域医療センター（館山市）	22	一般病床 149
館山病院（館山市）	17	一般病床 148 療養病床 60
赤門整形外科内科（館山市）	5	一般病床 19
富山国保病院（南房総市）	7	一般病床 47 感染症病床 4

出典：千葉県ホームページ、千葉県医療情報提供システム「ちば医療なび」

○館山市・南房総市の救急告示病院の外来患者数の状況（平成 30 年度）

病院名	外来患者数（1日平均）
安房地域医療センター（館山市）	456.9 人
館山病院（館山市）	218.8 人
赤門整形外科内科（館山市）	284.3 人
富山国保病院（南房総市）	73.1 人

出典：千葉県医療情報提供システム「ちば医療なび」

○各市町への救急出動等の状況（平成 29 年度）

市名	出動件数	搬送人員
館山市	3,496 人	3,100 人
南房総市	2,173 人	1,992 人

鴨川市（参考）	1,645 人	1,377 人
鋸南町（参考）	537 人	474 人

出典：安房郡市広域市町村圏事務組合の概要

②教育・文化・スポーツ

○館山市・南房総市の図書館の利用状況（平成 29 年度）

施設名	蔵書数	貸出件数
館山市図書館	155,885 冊	149,280 件
南房総市図書館	129,551 冊	99,449 件

出典：館山市の統計 2018、千葉県図書館 2018

○館山市・南房総市の博物館等の利用状況（平成 30 年度）

施設名	入館者等数
館山市立博物館本館・館山城（八犬伝博物館）	50,338 人
館山市立博物館（渚の博物館）	204,399 人
館山市赤山地下壕跡	33,853 人

出典：館山市担当課調

○館山市・南房総市の中央公民館等の利用状況（平成 29 年度）

施設名	利用者数
館山市コミュニティセンター（中央公民館、北条地区学習等供用施設、保健センター）	142,323 人
館山市中央地区学習等供用施設（菜の花ホール）	35,048 人
館山市館山地区学習等供用施設（豊津ホール）	12,226 人
館山市那古船形地区学習等供用施設（若潮ホール）	15,081 人
館山市元気な広場	25,814 人
南房総市丸山公民館	21,891 人
南房総市富山コミュニティセンター	25,431 人
南房総市とみうら元気倶楽部	36,359 人
南房総市三芳公民館（三芳農村環境改善センター）	29,770 人
南房総市白浜コミュニティセンター	18,971 人
南房総市千倉保健センター	19,420 人
南房総市和田コミュニティセンター	13,905 人

出典：館山市の統計 2018、南房総市施設利用者調

○館山市・南房総市のホールの利用状況

施設名	利用者数（人）
千葉県南総文化ホール （館山市）	144,599 人（H29 年度 施設全体利用者数）
南房総市フローラルホール （南房総市）	9,277 人（H30 年度 宿泊利用者数）

出典：千葉県ホームページ、南房総市施設利用者調

○スポーツ施設の利用状況（平成 29 年度）

施設名	利用者数（人）
千葉県館山運動公園（館山市）	190,703 人 （下記の有料施設利用者数） ・体育館・トレーニングルーム・野球場・少年野球場・テニスコート・多目的運動場
館山市営市民運動場（館山市）	・野球場 4,189 人 ・庭球場 3,265 人 ・多目的グラウンド 10,863 人
館山市営市民体育館（館山市）	・体育館 9,680 人
館山市営西岬市民体育館（館山市）	・体育館 8,964 人
館山市営出野尾多目的広場（館山市）	・サッカー利用 9,690 人
館山市営 25 メートル室内温水プール（館山市）	・25 メートル温水プール 16,911 人
館山市営 50 メートルプール（館山市）	・50 メートルプール 5,091 人
館山市営弓道場・弓道遠的射場（館山市）	・弓道場 4,625 人 ・弓道遠的射場 40 人
館山市営第一柔剣道場（館山市）	・柔道、剣道等 4,246 人
南房総市千倉総合運動公園（南房総市旧千倉町）	・体育館 10,868 人 ・野球場 10,318 人 ・多目的広場 13,324 人 ・武道場 4,463 人 ・テニスコート 4,697 人

	・室内プール	9,325 人
南房総市富浦体育館（南房総市旧富浦町）	・体育館	33,562 人
南房総市富山ふれあいスポーツセンター （南房総市旧富山町）		34,264 人
南房総市柔剣道場（南房総市旧三芳村）	・柔剣道場	4,424 人
南房総市弓道場（南房総市旧三芳村）	・弓道場	1,070 人
南房総市富山多目的運動広場 （南房総市旧富山町）	・野球場	9,327 人
南房総市丸山運動広場（南房総市旧丸山町）	・体育館 ・サッカー場	21,808 人 10,514 人

出典：館山市の統計 2018、南房総市社会体育施設利用人数調 2018

③商業・観光施設

○館山市・南房総市の商業施設年間商品販売額等の状況

区分	事業所数	従業者数	年間商品販売額 合計（百万円）	うち卸売業 （百万円）	うち小売業 （百万円）
館山市	629	4,320 人	97,669	29,739	67,930
南房総市	479	1,873 人	29,165	8,147	21,019

資料：平成 28 年度経済センサス

○安房 4 市町の大規模小売店舗（店舗面積 1000 m²超）の出店状況

区分	大規模小売店舗数	売場面積（m ² ）
館山市	9 店	63,835 m ²
南房総市	0	0
鴨川市（参考）	（ 4 店）	（28,930 m ² ）
鋸南町（参考）	（ 2 店）	（ X ）

資料：平成 26 年度千葉県商業統計調査（X は特定されるため示さず）

○安房 4 市町の自治体別地元購買率

区分	衣料品	食料品	飲食
館山市	74.4%	97.0%	95.7%
南房総市	2.2%	30.2%	1.6%
鴨川市（参考）	（44.7%）	（94.6%）	（75.4%）
鋸南町（参考）	（0.3%）	（65.3%）	（1.6%）

資料：平成 30 年度千葉県消費者購買動向調査

○館山商圏の自治体別吸引率・商圏人口・吸引人口

区分	商圏人口	吸引人口	割合
館山市	46,011	34,232	74.4%
南房総市	37,152	28,310	76.2%
鋸南町（参考）	7,597	4,703	61.9%
【上記第1次商圏】	【90,760】	【67,245】	【74.1%】
鴨川市（参考）	32,701	3,728	11.4%
【上記第2次商圏】	【32,701】	【3,728】	【11.4%】

資料：平成30年度千葉県消費者購買動向調査

○館山市・南房総市の道の駅等の利用者数（平成30年度）

施設名	利用者数（人）
道の駅南房パラダイス（館山市）	5.2万人
みなとオアシス“渚の駅”たてやま（館山市）	38.2万人
道の駅とみうら枇杷倶楽部（南房総市）	54.5万人
道の駅おおつの里花倶楽部（南房総市）	7.2万人
道の駅富楽里とみやま（南房総市）	49.7万人
道の駅「三芳村」鄙の里（南房総市）	35.1万人
道の駅白浜野島崎（南房総市）	7.6万人
道の駅ちくら潮風王国（南房総市）	25.3万人
道の駅和田浦WA・O！（南房総市）	32.2万人
道の駅ローズマリー公園（はなまる市場）（南房総市）	16.9万人

出典：館山市・南房総市担当課調

④公共交通

○鉄道駅の乗車人員の状況（平成29年乗車人員データ）

市域名（北から）	駅名	乗車人員
南房総市	① 岩井駅	282人
	② 富浦駅	215人
館山市	③ 那古船形駅	175人
	④ 館山駅	1,692人
	⑤ 九重駅	—
南房総市	⑥ 千倉駅	349人

	⑦ 千歳駅	—
	⑧ 南三原駅	487 人
	⑨ 和田浦駅	—

出典：平成 30 年千葉県統計年鑑（東日本旅客鉄道（株）千葉支社）

○路線バスの利用状況（平成 29 年度）

路線名	一日平均乗車人員
南房州本線（館山駅：神戸：白浜 JRバス関東）	274 人
南房州本線（館山駅：南パラ：白浜 JRバス関東）	137 人
洲崎線（館山駅：洲崎：伊戸 JRバス関東）	226 人
洲崎線（館山駅：小沼：伊戸 JRバス関東）	21 人
市内線（館山日東バス）	318 人
平群線（館山日東バス）	22.3 人
丸線（館山日東バス）	20.3 人
丸・細田線（館山日東バス）	2.4 人
千倉線（館山日東バス）	49.1 人
館山鴨川線（館山日東バス）	140.9 人
豊房線（館山日東バス）	28.1 人
南房総市営路線バス（富浦線）	2 人
南房総市営路線バス（富山線）	24 人
南房総市営路線バス（スクール混乗・北三原線）	5.8 人
南房総市営路線バス（スクール混乗・丸山線）	2 人

出典：館山市の統計 2018、南房総市バス利用者実績調 2017

○高速バスの利用状況（平成 29 年度）

路線名	利用者数
房総なのはな号（白浜・館山～東京）	406,148 人
新宿なのはな号（館山～新宿）	132,663 人
南総里見号（白浜・館山～千葉）	284,830 人
館山～羽田空港・横浜	86,920 人

資料：館山市の統計 2018

○タクシーの保有台数（平成 30 年 1 月 1 日現在）

市域（事業者数）	保有台数
館山市（4 社）	30 台

南房総市（2社）	8台
----------	----

資料：館山市の統計等

○海上交通（季節運航）の利用状況 単位：人

便名 高速ジェット船 春の季節運航	利用者数
東京→館山	573人
館山→伊豆大島	5,573人
伊豆大島→館山	3,985人
館山→東京	577人

資料：高速ジェット船実績一覧

○富津館山道路 富浦インターチェンジの利用状況（平成30年度）

入口台数		出口台数	
総数	約172万台	総数	約180万台
一日平均	約4,700台	一日平均	約4,900台

資料：東日本高速道路（株）関東支社

⑤館山市への通勤通学の状況

区分	常住就業者通学者数（人）	館山市への通勤通学者数（人）	左の割合（%）
館山市	23,573	18,096	76.8
南房総市	20,351	4,415	21.7
【上記2市の小計】	【43,924】	【22,511】	【51.2】
鋸南町（参考）	4,257	499	11.7
鴨川市（参考）	18,265	684	3.7
【安房4市町の合計】	【66,446】	【23,694】	【35.7】

資料：平成27年度国勢調査

3 館山市と南房総市との間で想定される連携施策

館山市と南房総市が「定住自立圏構想」を推進するに当たり必要な3つの区分に基づき想定される取組については以下のとおりです。

今後、2市で協定を締結するとともに、共生ビジョンを策定し、具体的な連携施策を協議し、位置づけ実施していきます。

（1）生活機能の強化のための取組

①医療

圏域の住民が安全で安心して地域で暮らせるように、地域医療の維持・充実・強化につながる取組

②福祉

子育て支援を中心とした連携しての取組

③産業振興

働く場・働き手の確保対策、甚大化する有害鳥獣被害への対策、地域資源を活かした観光振興、道の駅等を中心とした地場製品の販売促進等及び国指定の伝統的工芸品「房州うちわ」の伝承のための取組

④その他

上記の他、圏域内での生活機能の強化に関する取組

(2) 結びつきやネットワークの強化のための取組

①地域公共交通

路線バス等公共交通の維持や利便性向上のための取組

②道路等インフラの整備促進

館山市と南房総市を結ぶ生活幹線道路の整備や生活インフラ、自転車走行環境の整備

③地域内外の住民との交流・移住定住の促進

相談体制の充実強化による移住定住の促進や体験観光、婚活、ふるさと納税等を通じた関係人口・交流人口を拡大するための取組

④その他

上記の他、圏域内の結びつきやネットワークの強化に関する取組

(3) 圏域マネジメント能力の強化のための取組

①人材の育成

自主防災組織をリードする人材の育成に関する取組

②民間の専門人材の活用

市民協働やシティプロモーションの推進等のため外部民間人材の活用による専門的な知見の習得など職員の能力向上に関する取組

③その他

上記の他、圏域マネジメント能力の強化に関する取組